

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-GREEN

東京グリーン

CHARTERED 1973

< 2020.12 >

BULLETIN

2020年7月～2021年6月



国際会長 Jacob Kristensen「VALUES , EXTENSION and LEADERSHIP」(デンマーク)
アジア太平洋地域会長 David Lua「Make A Difference / 変化をもたらそう」(シンガポール)
東日本区理事 板村哲也「Let' enjoy Changes / 変化をたのしもう！」(東京武蔵野多摩)
関東東部部長 柿沼敬喜「学びと親睦を糧に外へ向かおう！」(東京グリーン)
クラブ会長 西澤紘一「ワイズの絆を広げよう」(グリーン)

会長 西澤 紘一
副会長 浅見 隆夫
副会長 青木 方枝
書記 布上征一郎
会計 青木 方枝
監事 柿沼 敬喜
担当主事 木村 卓司

12月 クリスマス

天使は言った。「恐れるな。わたしは、民全体に与えられる大きな喜びを告げる。

今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになった。

この方こそ主メシアである。

<私たちの悲しみ、苦しみを慰め、罪から救ってくださる神さまが生まれて、私たちの心に宿ってくださいます。神さまに勇気づけられながら新しい年を迎えましょう>

(ルカによる福音書 2:10, 11)

2020年12月 第一例会



ZOOM バーチャル・クリスマス

日時:2020年12月23日(水) 15:00~17:00

Zoom ホスト:布上君 司会:浅見君

開会点鐘 西澤会長

聖句・お祈り 西澤君

< 飲み物を片手に乾杯を >

♪ BGM クリスマスメロディー ♪

今期半年のワイズの状況 クラブ 西澤会長
関東東部 部長として半年 柿沼部長

メンバースピーチ 発言希望のメンバー
「……この1年を振り返って……」

事業委員会報告 各事業委員
YMCA 情報 木村君
Happy Birthday(浅見クミ子・西澤与子 2名)
閉会点鐘 西澤会長

強調月間「EMC/MC」



今月はEMC活動のうちM(Member-Ship-会員増強)、C(Conservation-維持啓発)についての強調月間です。Mに関してはボランティアスタイルの多様化や社会風土としてまだ日本では継続的な献金行為が根付いていない中で、仲間になって貰いたい候補者探しに苦

労されているのが現状かと思われます。その為には、会員個人とクラブが相当な覚悟を持って一体となって組織的に活動していかねばと考えています。具体的には、あらゆる機会に「ワイズ理解」のPRをするとともに、仲間候補対象者(個人あるいはグループ)を絞り込みとその勧誘対策をとることが必要です。Cに関しては、新入会員は勿論のこと、会員個人々々に対しても、クラブキャビネットが分担する等して常にきめ細かいフォローをしていくことが肝要だと思います。具体的には、例会、クラブCS事業やYMCAおよび部、区、国際等の大会への参加を促す策を計ることです。ただし、何といたってもMC活動は例会の充実が第一であることを心していただきたい。

なお、コロナ禍にもかかわらず、毎月発刊されている'Change! 2022'ニュースなどから他クラブの活動実績をヒントにすることも一方法と思っています。

【例会出席率】 在籍:16名 メーキャップ3名 出席率 13/16 81%

出席: 11月18日 東京YMCA東陽町にてリアル例会

【ニコニコ】 11月のニコニコは 14,500円(ゲストからの献金含む)

(関東東部部長
柿沼敬喜 記)

2020年11月 第一例会



2020年11月18日(水)15:00-17:00 東京YMCA東陽町センターにてリアル例会を行った。ゲストスピーカーとしてお願いしたのは東京むかでクラブの長谷川正雄監事。

長谷川メンは1982年(昭和58年)にむかでクラブ入会、趣味は絵画、

本業は一級建築士でご自身の設計事務所を経営。共同著作で「欠陥住宅の見抜き方・直し方」という本も出されている。

本日の演題は「・・・忘れたところに・・・(阪神大震災)」。震災当時のご自身で撮られた写真をスライドで写しながら解説をされた。

まずは東京むかでクラブのこととして、東京クラブの スポンサーで1961年5月にチャーター、2021年5月で60周年を迎える。「むかで」命名の由来、野尻学荘の支援、シニアY・Y・Yキャンプの主催などなど、歴史あるクラブの活動状況をお話しされた。

阪神淡路大震災は1995年(平成7年)1月17日(火)午前5時46分に発生した。規模は巨大で直下型地震M7.3。主な被害、死者6,434名、負傷者43,792名、住宅全壊104,906戸、同半壊144,274戸。長谷川メンは1995年1月16日(日)に神戸に入り三宮にて罹災する。1月21日(土)まで神戸YMCA近くに宿泊。その後「被災度判定支援会議」のメンバーとして調査、判定にあたる。

会場で写されたスライドは三宮駅前界隈の様子、さらに3日間の調査・鑑定時に撮られた100枚近くのスライドでも無残な被害の状況を見せていただいた。

配布された資料で明治5年に発生した浜田地震から平成28年の熊本地震までの44件の大震災を一覧にまとめた表を拝見し、改めて日本の地震の多さを確認した。



メンバーから諸々の質問あり、専門家として丁寧に答えられた。貴重な体験をお話しいただき感謝申し上げます。

(布上 記)

2020年12月 第二例会(役員会)



12月9日(水)
15:00~17:00
Zoomで
クラブ役員会
青木・浅見・佐野・柿沼・西澤・布上・樋口(7名)

<議題と決定事項>

- 1) 12/23日(水)のクリスマス食事会はコロナ禍の中、東陽町でのリアル会は中止。代わりにZoomで「リモート・クリスマス懇談会」を企画。
期日 12月23日(水) 15:00~17:00
- 2) 1月20日(水)例会・新年会もリモート会とする。15:00~17:00 皆様の今年の抱負など、懇談会を。ドリンクなど自由。
- 3) 来年の「神田川船の会」日程は5月、10月の各第二土曜日で三浦屋さんと交渉(目黒メンから)グリーンクラブとしては上記日程は了承。
木村主事のYMCA予定情報待ち。
- 4) 12/7メネット委員会は中止。リモートで行う。
YMCA行事(1/16子育て講演会)
クラブからの寄付金10,000円了解。
- 5) 来年の在京ワイズ新年会は中止/新年会長会はリモートで開催:詳細は後日・・・会長了承。
- 6) DBC京都パレス:50周年記念会
2021年3月27日(土)コロナの状況で来年3月、東京から動けるか、の様子を見て。行けなければ祝電、お祝いを差し上げる。
- 7) 東日本区事務局(四谷)は12月、1月、閉鎖。
この間の諸行事、会議などはリモートに。諸連絡は区の書記、事務所長、または理事あてに連絡。
- 8) 柿沼:昌平小学校の生徒宛に神田川船の会として神田川の水についての回答メッセージを送ることに。

青木:ハッピーバースデーの「クオカード」を郵送でクラブ会員に送る。

12月 浅見クミ子さん/西澤与子さん

1月 木村主事/佐野さん/根本さん
/新倉メット/樋口さん/布上(征)

*上記の会員に、クオカードをブリテンと一緒に郵送する(布上代行)。(布上 記)

クラブの円滑な運営のため、年会費をお納め下さい

第一勧業信用組合 東浅草支店

010-6844573

東京グリーンワイズメンズクラブ

会計 青木方枝

12月 Happy Birthday

浅見クミ子さん/西澤与子さん 2名

第2回 関東東部評議会 報告



2020年11月14日(土)YMCA東陽町にてZOOMリモート・ハイブリッド会議で行われた。会場とウェブ参加の皆さんを繋ぎ、時間内にスムーズに進行、協議も過不足なく行われたと考えている。出席は現地のリアル会議に20名、リモート参加は9名、議決の委任状は3名からいただき、評議会は成立した。

開会のセレモニーに続き、柿沼関東東部部長から挨拶と活動報告。“学びと親睦を糧に外へ向かおう！”の主題の通り、今年8月からスタートした各クラブへの部長公式訪問は11クラブの内9クラブの訪問を消化、それぞれに部役員、事業主査の現地同行、リモートでの参加もあり順調に半期を経過した。

部長訪問先の挨拶では、今期下記3件のキャンペーンを企画、それぞれの説明を行った。

1) ウェルカムキャンペーン(新入会員の部大会での登録費を免除) 2) ゴーゴーキャンペーン(クラブ交流促進奨励) 3) ニューサービスキャンペーン(新しいCS事業への取り組み奨励、経費補填)

(12月に入り、コロナ禍も益々厳しくなりCS事業やクラブの活動も中止をせざるを得ないため、2)の企画の推進を中断している)

部長からは東日本区役員会の報告もあり、特に東日本区の「法人化問題」協議の現状を報告、検討小委員会の答申を承認し、今後の推移を見守ることに。

評議会は部の4事業主査から活動報告、さらに11クラブ会長からの活動報告が述べられた。

評議会は部の4事業主査から活動報告、さらに11クラブ会長からの活動報告が述べられた。

＜ここで一時休憩をとり、記念撮影を行った＞
続いて長尾部会計からのお願い、クラブ別献金の詳細を報告、確実な実行をお願いした。

議事に入り、第1号議案、第1回評議会の議事録を承認。議事録にあった「プルタブ収集終了の件」項目では、プルタブの収集運動の推進自体が問題ありとの意見が提案され、今後、部として収集終了についての統一見解を検討する事になった。第2号議案、第24回関東東部大会、会計報告承認の件、承認。第3号議案、「部会」を「部大会」に統一する件、次々期部長選出のグループ分けの件、を承認した。別途、第1号協議案として出されたのが「印鑑廃止」について、という議案。関東東部内での文書に関するものに使用されている「印鑑」を出来るだけ廃止しては？という意見。まずはどのような文章で印鑑が必要かを調査したのち、検討することとした。

時刻通りに議事は終了、「YMCAの歌」を斉唱し評議会は閉会となった。(布上 記)

川越クラブ Zoom例会に参加して



2020年11月27日(土)16:00~18:00 川越YMCAにて標記の例会が開催され、私もZoom参加した。

事前にメールで卓話者が熱海クラブの札榎メンで、その題が「5Ghz(周波数)と5G(世代)の違い、IoTの変化)と

いうことであり、興味があった。当日は、栗本元理事、大川書記も熱海から川越にリアル参加された。また、京都パレスの森田さんにもお会いでき、海外からのリモート参加者も多数あり、大変賑やかで実のある例会になった。

5Gの「G」は generation のことであり、我々は、1G~4Gまでの進化を経験してきた。次世代の5G時代が目前というより、すでに世界の動きはその実用化を加速させ始めている。やや出遅れた感のある日本政府はその次の、「6 G」へのチャレンジを先取りするらしい。(布上 記)

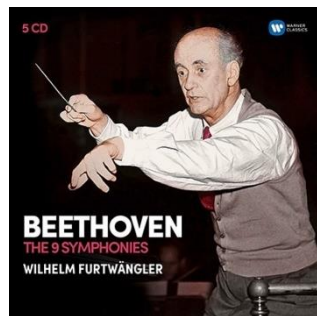
高速大容量(eMBB)

5G

高信頼低遅延(URLLC)

多数同時接続(mMTC)

5Gとは.. Wikipedia より



L.v.ベートーヴェン作曲(1770-1827)
交響曲第9番ニ短調 OP125「合唱」(1824年作曲)
指揮:ヴィルヘルム・フルトヴェングラー (1886-1954)
バイロイト祝祭管弦楽団&合唱団(1951年録音)

2020年ベートーヴェン生誕 250 年にあたり、第九を聴き世界中でコロナウイルスに逃げずに立ち向かった多くの医療関係者の方々の勇気に感謝し、また感染でお亡くなりになった多くの方々のご冥福を祈り、今生かされている有難さ、喜びを噛みしめたいと思います。

ウチに 23 枚ある第九 CD の中から W.フルトヴェングラーを選びました。1951 年戦後初のバイロイト音楽祭初日のライブです。

この演奏はどの部分がどうのこうのと論じるレベルをはるかに超えています。ベートーヴェンの魂が、地球上の時や場所を超えてドーンと伝わってくる感動の1枚です。全体で70分以上かかる大曲ですので無理せず1楽章ごとにじっくりお聴きになるのもよろしいかと思ひます。

第1楽章:天から荘厳な何かが舞い降りてくるような序奏、そして強いティンパニーにはじまり、それに続く力強い楽章です。

第2楽章:スケルツォ、軽快で楽しい曲。スキップをするようなリズムで晴れ晴れとした気分になります。途中、歓喜の歌のフレーズがすこしだけ現れます。

第3楽章:アダージョ、2つの優美なメロディが変奏を繰り返します。ベートーヴェンの優しさです。

第4楽章:冒頭荒々しい序奏のあと、第 1~3 楽章のメロディが出てきては低弦部(賢者ベートーヴェンの分身か)により打ち消され、あの「喜びの歌」が4回繰り返されます。そして「おお友よ！」バリトンとともに合唱がはじまります。

聴きどころは Seid umschlungen, Millionen!「たがいに手を取り合おう、世界の人々よ！」で始まる終曲部です。

※心に残るライブは東日本大震災直後の 2011 年 4 月 10 日メータ指揮 N 響「第 9」特別演奏会でした。第 1~3 楽章は、すべての喜怒哀楽を控えて喪に服すセピア色の演奏、一転し第4楽章では真摯で強い日本人の志が大きき一丸となって伝わってきました。TV の前で涙が止まりませんでした。

よいお年を!

(樋口 順英 記)

1. 障がいのある子どもたちを対象とした「三菱商事・YMCA 秋の山中湖キャンプ」は、今年はコロナウイルス感染防止に配慮しながら、ファミリーキャンプとして開催されました。

10 月 17 日~18 日、山中湖センターに 14 家族とボランティアリーダー、三菱商事の社員ボランティア他、総勢 67 人が集い、クラフトやレクリエーション、カヌーなどを楽しみました。

2. 11 月 18 日より Amazon によるチャリティープロジェクト「みんなで応援」プログラムが開始されました。これは各団体が希望する物資の「ほしい物リスト」を Amazon のサイトに公開し、賛同者がリストから購入した商品が、支援先に寄贈される取り組みで、東京 YMCA も「下町こどもダイニング」(こども食堂)や「にじいろ」(にほんごサポート)で活用する備品等をアップしています。

3. 今後の主な行事日程
第 15 回子育て講演会
「子どもの心をのぞいてみませんか」1 月 16 日
講師:柴田愛子氏(りんごの木子どもクラブ代表)
会場:江東区文化センター(オンライン参加もあり)

第 15 回東京 YMCA 子育て講演会 「子どもの心をのぞいてみませんか」 ~子どももなかなかたいしたものまで~

元気の出る子育て講演会!
聴きにきませんか?
親が耳をすまし、目を凝らしてみると、子どもはちゃんと感じていることがわかります。子どもは自ら首つ力を持っています。「子どももなかなかたいしたもの」と尊重できるようになります。
おもしろエピソードたくさん話らせてください!

講師:柴田愛子さん
りんごの木子どもクラブ代表



日時:2021年1月16日(土)
10:00~11:30
会場:江東区文化センター
大研修室(3階)
江東区豊洲4-11-3
東武メトロ東西線「豊洲駅」
1番出口より徒歩5分
参加費:無料
申込:以下フォームよりお申込みください
<https://goo.gl/aEFxk2>

QRコード
*参加方法は、会場参加・オンライン参加よりお選びいただけます。
※オンライン参加にお申込の方には、後日、URLをお送りいたします。
定員:会場参加 50名
オンライン参加 100名
(どちらも先着順になります)
*今後の状況により、予定を変更する可能性があります。
受付開始 12月7日(月)~